

文教常任委員会

問 平成21年度合志市一般会計補正予算について
(学校教育課)
答 学校医面接指導謝礼について。労働安全衛生法改正にともなう事業。学校医の面接対象となるのは、①教職員の一月月の時間外数が100時間を超えた方で希望される人。②精神的に不安をお持ちで医師の面接を希望される人となります。その際の学校医への謝礼金の予算である。尚、現時点では合志市小中学校の先生方で精神面での休職者はいない。

問 中学校施設改修事業費について
答 西合志中学校のグラウンドが下地より砂利が出ていたので、その部分を撤去し整備をした。また各小中学校のグラウンドについては年次計画を立て、本格的に整備を図りたい。



中学校訪問

問 私立幼稚園就園奨励費補助金について増加の要因は
答 主な原因は、人口の自然増により当初より入園希望者が増加したことによる。

問 文化会館技術委託料とは
答 土日などで職員が対応出来ない時があるため、舞台技術者と業務委託契約をしている。文化ホール利用者が見込みより増加した。その増加分の委託料である。



合生文化会館

健康福祉常任委員会

問 平成21年度合志市一般会計補正予算について
(福祉課)
問 生活保護世帯が補正の中でどれくらい増え、母子加算は何処の項目に入っているのか。
答 平成20年度は新規の申請が30件、平成21年度はすでに12月8日現在で44件の新規の申請が上がっています。母子加算は現在8世帯19人の子どもが対象で、生活扶助費の中に入っています。平成20年度11月末現在の受給者は96世帯、1000人に2・36件が生活保護世帯、平成21年度11月末現在の受給者は116世帯、1000人に3件が生活保護世帯です。世帯数

は極端に増えていませんが出入りが多く、熊本市に隣接しており、新規申請を合志市で認定しても基準額等の関係もあり生活の場の選択を熊本市にした場合は出て行かれるので、ケースワークとしては難しい状況です。

問 保育園の申し込みはどれくらい増えているのか。
答 12月4日までの受付状況は350名の申し込みがあり、昨年同期より50名くらい多く、最終的には200名程度増えると考えています。

意 子育て支援課の前の通路は狭く、反対にある高齢者支援課と



狭い子育て支援課

問 当初の見込みより、療養給付費が増えている要因は
答 国保の加入者自体が、前年よりも300名ほど増えています。20年度後半から、社会保険をやめて国保に加入された方がかなり増えていて、それで医療費も増えていると考えています。今13600人ほどの加入者がありますので、比率すると2・2%の伸びです。

平成21年度合志市国民健康保険特別会計補正予算について

産業建設常任委員会

問 合志市工場等立地促進に関する条例の一部を改正する条例について
答 工場用地の取得面積要件5,000㎡から4,000㎡に緩和するのは、セミコンテックノバークに進出希望のある企業のためか。
答 セミコンテックノバークの最後の区画残地が4,600㎡となっており、早急に誘致獲得に結び付けたいと考えているほか、現在進めている蓬原工業団地拡張計画の企業誘致推進についても有利に作用すると考えている。

問 平成21年度合志市一般会計補正予算について
(農政課関係)
問 緑の産業再生プロジェクト補助事業の対象となった2社について、会社の概要説明を求める。
答 株式会社大商木材は、主として木材を扱う住宅資材会社、株式会社大昌は木材廃棄物を燃料として発電を行うバイオ発電会社ということを確認している。

問 建設課関係
問 御代志野々島線交差点改良事業の当初予算1億6000万円の執行状況について確認をしておく



野々島交差点

問 住環境の改善に関する陳情について
問 悪臭苦情に関して原課の通常の対応状況をうかがう。
答 酪農施設及び関連農地に関しては、問い合わせがあれば必ず現地へ赴き事実状況を確認し、悪質なものかを判断するようにしている。しかし基本的には法令の範囲内での経済活動の事例がすべてと正しい状況にあり、適宜に任意での協力を求めている。

総務常任委員会

問 合志市自治基本条例の制定について
答 本件は、全会一致で「継続審査」と決定しました。審査の過程は、12月7日に4常任委員会での連合審査会を開催し、質疑を行い、市長、副市長、担当課長等から説明及び見解等を聴取しました。翌8日には総務常任委員会を開催し、担当部長、課長等から詳細な説明を受け、慎重に審査致しました。

問 合志市議会議員及び合志市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ボスターの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
答 本件は全会一致で「原案を可決すべきもの」を決定致しました。質疑としては、県下においては、この自治体が条例化しているのかとの問いに、熊本市、八代市、菊池市が制定しているとの説明と今回の改正は政令に基づく改正であるとの答弁がありました。

問 平成21年度合志市一般会計補正予算について
答 本件は、挙手による表決の結果、賛成多数で「原案を可決すべきもの」と決定しました。質疑としては、住宅用火災警報器の住民への発送はいづころになるのかとの質疑に、1月下旬に発送業者を選定し2月下旬に配送予定との答弁がありました。討論としては、防災対策費の全国瞬時警報システム302万円の支出に対して、この警報システムは米軍と自衛隊の軍事行動に自治体や住民を動員する有事法制のひとつ国民保護法に基づ

くものであり認められないとの反対討論がありました。これに対して、この予算は市民の安全・安心のためのシステムであり必要なものとの賛成討論がありました。以上で議案3件についての審査報告を終わります。

